



公共施設の 利便性向上



◆公益施設等の環境整備

問 各施設を横断的に捉え、草取りなど共通課題に対し効率的に対応できる環境整備公社を設置する考えは。(平間)

答 現在は、シルバー人材センターなどに委託している。今後、「お助け隊」などの自主組織やボランティアとの協働を研究していく。

◆公園に水場の建設を

問 市民プール廃止は残念。水遊び場の設置を。(横沢)

答 お母さんや子供たちから、存続への多くの意見があった。何らかの対応を考えたい。

◆道路整備について

問 県道上今井洗馬停車場線



本年度で廃止になった市民プール

藤塚から洗馬小学校までの整備の見通しはどうか。(古畑)

答 地元説明会で幅杭の設置について了承されたので、順次設置を進めていく。順調に進めば、概ね5力年で事業完了を予定している。



手狭な現広丘支所

◆北部地域の機能強化を

問 北部地域は若い世代の人口増加が特徴である。市の北部拠点として生活者の利便性を図るために拠点整備の充実が必要。複合施設としての整備計画は。(山口)

答 北部地域は年少人口・生産年齢人口が高く若い世代の流入が多い。都市機能を充実するために、地区区長会の代表と施設関係者で検討してい

る。支所の機能強化、交流スペースの整備、図書館分館の移転を中心に整備する方向で平成31年4月に開所予定。

観光資源の 活用を



◆高速道路休憩施設の活用

問 国土交通省より通知があった、高速道路の休憩施設を活用した地域の活性化策募集に対する市の対応は。(中野)

答 市内にある検討可能な休憩施設は、みどり湖パーキングエリアがあり、この施設を活用して地域活性化に向けた施設整備の効果について研究を進め、提案の判断をしたい。



みどり湖パーキングエリア

問 ◆交流推進に訪日教育旅行を増加目的で、海外児童・生徒

の訪日教育旅行について、市としての考え方は。(西條)

答 受入れのあり方について研究したい。



海外観光客が増加した奈良井宿

◆広域観光ルート

問 「金沢・高山・松本・プリズムルート」や中部縦貫自動車道等、広域観光への参画について市の考え方は。(西條)

答 松本市観光温泉課と調整、相談して進めたい。

◆観光イベントとの連携

問 信州デザインেশションキャンペーンの考えは。(横沢)

答 J Rを主体に全国的なPRを行い、信州山の日を中心に、鳥居峠を活用し数原、奈良井宿、高ボッチ、塩嶺王城トレイル、塩尻・辰野・岡谷駅を周遊する列車も提案する。